

平成 29 年 1 月 6 日【日本水道新聞】  
＜グループワーク研修展開＞  
関東支部 若手社員の能力向上を図る

協部  
ン支  
水関  
若手社員の能力向上を図る  
グループワーク研修展開

全国上下水道コンサル  
タント協会関東支部は10  
月20日、平成29年度若手  
社員研修会を開き、各会  
員から入社5年未満の若  
手社員24人が受講した。  
同研修会は、上下水道  
コンサルタント業界にお  
ける若手社員が仕事の各  
場面で遭遇するシチュエ  
ーションを仮想体験し、  
グループワークを通じて  
悩みや課題の共有化を図  
りながら、課題解決力と  
コミュニケーション力の



悩みや課題を共有化

強化を図ることが目的。  
最初に講師が現場での  
やり取りを演技し、受講

者らは演技終了後に一連  
の行動などに対する問題  
や原因、課題と解決策に  
ついて4グループに分か  
れ討議し、発表した。  
講師を務めた水コンサル  
の萩原壽常務理事らは、  
「業界全体のレベルも上  
がったなど実感できる内  
容の発表だった。自己改  
善など非常に良いワード  
が出てきており、今後の  
業務にぜひ役立ててほし  
い」と総括した。